



富士河口湖町教育センターだより



NO.15 平成19年7月発行

教育講演会を開催!



町・郡PTA連合会との共催で開催した教育講演会が7月14日(土)に行われました。昨年は朝食をすることから考える講演会を実施しましたが、今回のテーマは「命・家族を唄い、語る」です。シンガーソングライターで千葉県で非常勤講師もされている大野靖之さんをお迎えしました。現在25才という若さですが、全国の小中学校へ年間120校という回数をこなしています。メジャーデビューもしている大野さんのステージを見たいという問い合わせが県外からもあり、遠くは愛知県から来られた方がいました。

師もされている大野靖之さんをお迎えしました。現在25才という若さですが、全国の小中学校へ年間120校という回数をこなしています。メジャーデビューもしている大野さんのステージを見たいという問い合わせが県外からもあり、遠くは愛知県から来られた方がいました。



Great! Great! Great! Great! Great! Great! Great! Great!



当日は雨という悪天候にも関わらず、360名の参加がありました。会場は家族連れの方も多く見られ、「やっくん」のかわいらしいかけ声も聞こえました。7曲の歌を披露していただきましたが、メジャーデビューの「心のノート」から始まり、曲の合間にどのような状況で作曲したかを説明されていました。父親への思い、母親への歌、友達と語り合っった曲



など、様々な思いと共に歌われる歌に多くの方が涙され、感動したという声が寄せられました。下記にその一部を載せてあります。また、多方面からのご協力で、無事開催出来たことをここで御礼申し上げます。

参加者からの声

◎唄でこれ程感動した事は初めてです◎泣きました。去年亡くした母のことを思い出しました◎歌詞も素晴らしかったのですが、繊細なピアノのメロディーが心にしみこみました◎あらためて家族というものを考えるよい機会になりました◎夢を持って生きることの大切さを生徒に伝えていきたいと思いました

